

- 問1 南アメリカ大陸を西海岸から東海岸に向かって横断した際の、地形の変化を説明した文として正しいものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 西海岸から中央部にかけては広大な平原が続き、東海岸に近づくにつれて標高六千メートルを超える険しい山脈が急激に現れる。 | 2. 大陸の西側から東側まで、全域にわたって標高四千メートル以上の険しい高原地帯が続き、標高の変化がほとんど見られない。 | 3. 大陸の西側と東側の両方に標高五千メートル級の険しい山脈が並行して走り、その中間地点である大陸中央部が最も標高が低くなっている。 | 4. 西海岸付近に標高五千メートルを超える急峻な山地がそびえ立ち、そこから東に向かうにつれて標高が二千メートル以下へとなだらかに低くなっていく。 |
|---|--|--|--|
- 問2 鉄鉱石の国際的な取引について、ブラジルの状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 鉄鋼業の発展により鉄鉱石の消費が急増しており、現在は世界最大の鉄鉱石輸入国となっている | 2. 世界最大の鉄鉱石生産国であるが、国内での消費量が多いため輸出量は世界第3位にとどまっている | 3. 輸出量では世界第1位だが、鉄鉱石の品質が低いため生産額ではオーストラリアを下回っている | 4. 生産量と輸出量の両方で、オーストラリアに次ぐ世界第2位の地位を占めている |
|--|--|--|---|
- 問3 オーストラリアの農用地面積は約371万平方キロメートルであり、そのうちの約325万平方キロメートルが牧場・牧草地として利用されている。このように、農用地のほとんどが放牧のための土地として活用されている地理的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 人口密度が非常に高いため、狭い土地で効率よく食料を生産できる集約的な畜産業を重視しているため | 2. 年間を通じて降水量が極めて多く、土地が湿潤すぎて穀物などの耕作が物理的に不可能であるため | 3. 乾燥した広大な内陸部において、農作物の栽培よりも、家畜を広範囲に放す大規模な放牧が適しているため | 4. 伝統的に焼畑農業が主流であり、森林を焼き払った後の土地をすべて牧草地として再利用する制度があるため |
|---|---|---|--|
- 問4 オーストラリアの輸出相手国の変化について、かつてはイギリスなどの欧米諸国が中心でしたが、近年ではアジア諸国が大きな割合を占めるようになっていきます。この変化の主な要因として、輸出品目の変化と関連付けて説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 欧米諸国での人口増加にともない、羊毛や小麦などの農産物の輸出を制限したため。 | 2. アジア諸国において羊毛を用いた伝統的な衣服の需要が急激に高まったため。 | 3. 欧米諸国との貿易摩擦を避けるために、輸出先をあえて近隣の島嶼国に限定したため | 4. アジア諸国の工業化にともない、鉄鉱石や石炭などの鉱産資源の需要が高まったため。 |
|---|--|---|--|
- 問5 南アメリカ大陸の北東部、ブラジルの北側に隣接する地域では、周辺のスペイン語圏やポルトガル語圏とは異なり、フランス語が公用語として使用されています。このように、特定の地域でフランス語が維持されている理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ブラジルとの国境紛争を解決する際、中立的な立場をとるフランスの言語を導入したため | 2. この地域が現在もフランスの海外県であり、フランス共和国の一部としての地位を保持しているため | 3. 独立後にフランスとの経済連携を強めるため、憲法で公用語をフランス語へと変更したため | 4. 南アメリカ大陸の先住民が、もともとフランス語に近い独自の言語を使用していたため |
|---|--|--|--|
- 問6 赤道近くに位置するアンデス高地の都市における、気温の変化の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|------------------------------------|---|
| 1. 緯度が高いため冬の寒さが厳しく、夏と冬の気温の差が極端に大きい。 | 2. 標高が低いため一年中高温であり、季節による気温の変化（年較差）が非常に大きい。 | 3. 一年を通じて降水量が非常に多く、気温は日ごとに激しく上下する。 | 4. 標高が高いため一年中涼冷であり、月ごとの平均気温の差（年較差）が小さい。 |
|-------------------------------------|--|------------------------------------|---|
- 問7 南アメリカ大陸のブラジルやオセアニアのオーストラリアは、広大な国土を持ち、ある鉱産資源の生産量が世界的に見て上位にあります。製鉄の重要な原料として利用されるこの資源の名称を答えなさい。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-----------|-------|
| 1. 石炭 | 2. 鉄鉱石 | 3. ボーキサイト | 4. 原油 |
|-------|--------|-----------|-------|
- 問8 南アメリカにおいて、ブラジルやアルゼンチンなどが中心となり、域内の経済的な結びつきを強め、関税の撤廃などを通じて経済成長を目指している地域統合体の名称として正しいものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|--------------------|-------------|---------------------|
| 1. MERCOSUR（南米南部共同市場） | 2. NAFTA（北米自由貿易協定） | 3. EU（欧州連合） | 4. ASEAN（東南アジア諸国連合） |
|-----------------------|--------------------|-------------|---------------------|
- 問9 オセアニアに位置する島国のトンガは、日本の卸売市場において国内産かぼちゃの出荷が減少する11月から1月にかけて、集中的にかぼちゃを輸出しています。このように、相手国の需要が高まる時期に合わせて農産物を供給する工夫に関連して、トンガが位置する半球と、その地理的特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|-------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 北半球に位置し、日本とは季節が同じになる。 | 2. 東半球に位置し、日本とは日付変更線を挟んで隣り合う。 | 3. 西半球に位置し、日本とは昼夜が反対になる。 | 4. 南半球に位置し、日本とは季節が反対になる。 |
|--------------------------|-------------------------------|--------------------------|--------------------------|
- 問10 南アメリカのブラジルでは、ある農作物を原料としたバイオ燃料の普及が世界的に見ても進んでいます。この農作物と、その普及の背景にある目的について述べたものとして、最も適切な記述を選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 米を原料とし、化学燃料の価格高騰に対応するための安価なエネルギー源として普及している。 | 2. さとうきびを原料とし、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑制する目的で利用されている。 | 3. カカオ豆を原料とし、アマゾンの森林破壊を防ぐための代替エネルギーとして開発が進められている。 | 4. 小麦を原料とし、食料自給率の向上と同時にバイオ燃料としての輸出を拡大させている。 |
|--|---|---|---|
- 問11 日本の東京を通る経線と、世界の大陸の位置関係について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 東京から真南に進むと、赤道を通過する前にユーラシア大陸の最南端に到達する。 | 2. 東京とオーストラリア大陸は経度が大きく異なるため、地図上では真南に位置しない。 | 3. 東京を通る経線を南にたどると、南半球にあるオーストラリア大陸を通過する。 | 4. 東京を通る経線は、大西洋を南北に貫き、アフリカ大陸の西側に位置している。 |
|--|--|---|---|
- 問12 ニュージーランドの都市であるオークランドの気候の特色について、日本（北半球の温帯）と比較して説明した文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 赤道に近い低緯度にあるため、季節による気温の変化がほとんどなく、一年を通して降水量が極めて多い。 | 2. 日本と同じ温帯に属しているため、日本と同様に7月から8月にかけて気温が最も高くなる。 | 3. 標高が高い高山都市であるため、低緯度に位置していても一年を通して気温が低く、年較差が小さい。 | 4. 南半球に位置するため、日本とは季節が逆になり、太陽高度が低くなる7月頃に気温が最も低くなる。 |
|---|---|---|---|